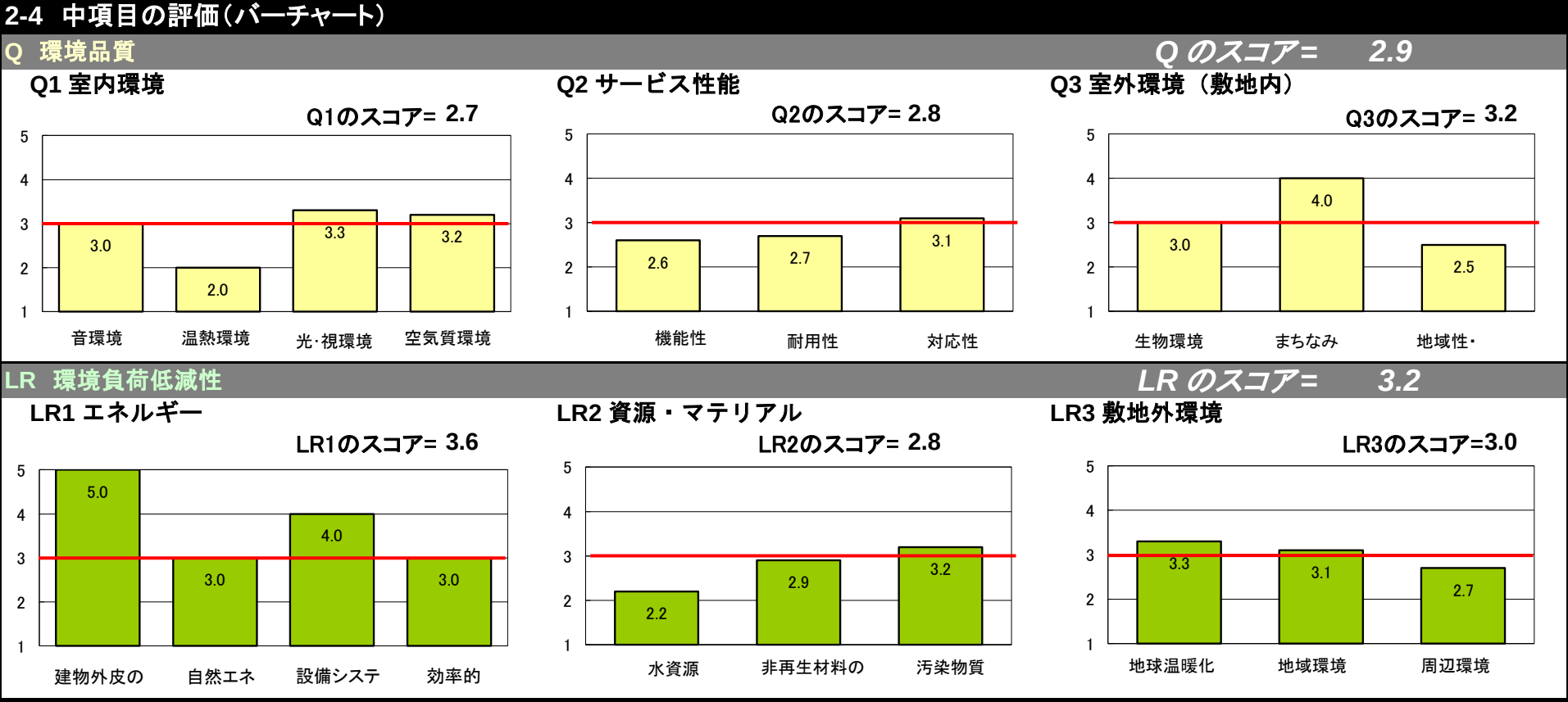
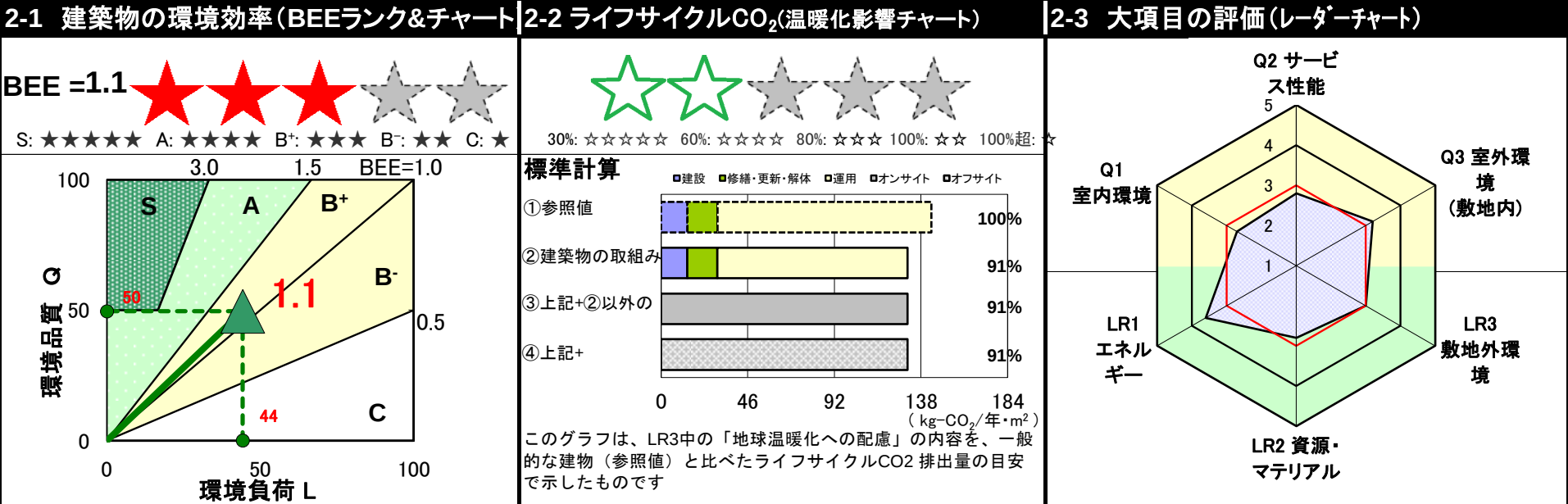


評価結果



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)観音新町工場	階数	地上4F
建設地	広島市西区観音新町2丁目92番1他	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	80 人
気候区分	6地域	年間使用時間	7,200 時間/年
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年2月 予定	評価の実施日	2016年5月7日
敷地面積	12,089 m ²	作成者	金子 義隆
建築面積	5,866 m ²	確認日	2016年5月12日
延床面積	11,983 m ²	確認者	金子 義隆



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.2		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.3	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 3.1	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 省エネルギー性能の向上を図り、熱負荷抑制に努めた。/ 特になし / 省エネ効率の良い、空調・照明設備を採用した。/ 特になし / 特になし / 省エネルギー基準のクリアさせ、温暖化防止に配慮した。	設計の計画上特段に配慮した事項 敷地内に緑地を設け、生物環境の保全等に配慮した。/ 駐車場・駐輪場を設け、走行し易い車路とした。	設計の計画上特段に配慮した事項 主な設備配管は耐久性の良いVP系を採用した。/ PSの適切な配置、階高の確保により将来の更新性に配慮した

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される